伊勢物語

梓弓 ― 品詞分解 ―

昔、男、片田舎に住みけり。男、宮仕へし

格助・目的 に / 格助・引用 とて、 / 三年 / カ変・未 来 / 打・用 ざり / 過・已 けれ / 接助・順理 ば、 / 惜しみ / マ四・用 て / 接助・単接 別れ / カ四・用 行き / 完・用 に / 過・体 ける / 存・用 たり / 格助・状態 に、 / 格助・時間 に、 / 副 いと / 形動ナリ・用 ねむごろに / ハ四・用 言ひ / 過・体 ける / 格助・対象 人 / 格助・体修 に / 代 こ / 格助・体修 の / 補動（尊）・ハ四・命 給へ / バ上二・用（タ四・用＋補動） 待ちわび / 格助・対象 に、 / 過・体 ける / 格助・時間 に、 / 代 こ / 格助・体修 の / 格助・体修 男 / 過・体 ける / ラ四・用 契り / 格助・引用 と / 意・終 む / ハ四・未 会は / カ変・用 来 / 完・用 たり / 過・終 けり。 / 格助・引用 と / カ四・用 たたき / 過・已 けれ / 接助・逆確 ど、 / カ下二・未 開け / 接助・打接 で、 / 歌 / 格助・対象 を / 係助・強意（係） なむ / マ四・用 詠み / 接助・単接 て / サ四・用 出だし / 完・用 たり / 過・体（結） ける。 / 格助・体修 あらたまの / 年 / 格助・体修 の / 三年 / 格助・経時 を / バ上二・用（タ四・用＋補動） 待ちわび / 接助・理由 て / 副 ただ / 今宵 / 係助・強意（係） こそ / 新枕 / サ変・已（結） すれ / 格助・引用 と / サ四・用 言ひ出だし / 完・用 たり / 過・已 けれ / 接助・順理 ば、 / （序） 梓弓ま弓槻弓 / 年 / 格助・経時 を / ハ下二・用 経 / 接助・単接 て / 代 我 / 格助・主格 が / サ変・未 せ / サ変・命 せよ / ミ語法（形シク・語幹＋接尾） うるはしみ / 比・語幹 ごと / 格助・体修 し / 格助・主格 が / 接助・単接 て、 / ナ変・未 往な / 意・終 む / 格助・引用 と / サ変・用 し / 過・已 けれ / 接助・順理 ば、 / 格助・引用 と / ハ四・用 言ひ / 接助・単接 て、 / カ四・未 引か / 打・已 ね / 接助・逆恒 ど / 引き / カ四・已 引け / 接助・逆恒 ど / 昔 / 格助・起点 より / 心 / （枕） 梓弓 / 係助・区別 は / 君 / 格助・対象 に / ラ四・用 より / 完・用 に / 過・体 し / 終助・詠嘆 ものを / 格助・引用 と / ハ四・用 言ひ / 過・已 けれ / 接助・逆確 ど、 / 男 / ラ四・用 帰り / 完・用 に / 過・終 けり。 / 女、 / 副 いと / 形シク・用 かなしく / 接助・単接 て、 / 後 / 格助・場所 に / タ四・用 立ち / 接助・単接 て / カ四・已 追ひ行け / 接助・逆確 ど、 / 清水 / 格助・主格 の / 格助・場所 に / ラ変・体 ある / 所 / 格助・場所 に / サ四・用 伏し / 副 え / カ四・未 追ひつか / 接助・単接 て、 / 接助・打接 で、

に（完・用）けり（過・終）。
そこ（代）なり（在・用）ける（過・体）岩に（格助・対象）、指の（格助・体修）血
して（格助・手段）書きつけ（カ下二・用）ける（過・体）。
あひ思は（ハ四・未）で（接助・打接）離れ（ラ下二・用）ぬる（完・体）人を（格助・対象）とどめ（ナ下二・用（マ下二・用＋補動））かね
我（代）が（格助・体修）身は（係助・提示）今ぞ（係助・強意（係））消え果て（タ下二・用）ぬ（完・終）める（定・体（結））
と（格助・引用）書き（カ四・用）て（接助・単接）、そこ（代）に（格助・場所）いたづらに（形動ナリ・用）なり（ラ四・用）に（完・用）
けり（過・終）。